

## 2022年度下限予定利率および非継続基準の予定利率の改正について

対象	DB	DC	退職金	その他
内容	法令通知	財政運営	会計基準	その他

### ポイント

- 2022年度のDB年金における継続基準の下限予定利率（※1）、非継続基準の予定利率（※2）は以下のとおりです。
- 継続基準の下限予定利率：年 0.0%
- 非継続基準の予定利率：年 0.66%（0.16～1.16%）

※1 [令和4年3月15日告示第69号](#)

※2 [令和4年3月15日告示第68号](#)

### 予定利率の設定方法と履歴

- ✓ 継続基準における下限予定利率は、10年国債の直近1年平均と5年平均のいずれか低い率を基準に設定されています。
- ✓ 非継続基準における予定利率は、30年国債の直近5年平均を勘案して設定されています。

年度	継続基準 (下限予定利率)	非継続基準(※3)
2018	0.0%	1.24% (0.74%～1.74%)
2019	0.0%	1.05% (0.55%～1.55%)
2020	▲0.1%	0.81% (0.31%～1.31%)
2021	0.0%	0.63% (0.13%～1.13%)
2022	0.0%	0.66% (0.16%～1.16%)

※3 非継続基準の予定利率は、

[基金型]代議員会の議決  
[規約型]被保険者等の過半数で  
組織する労働組合等の同意

を得ることを前提に、括弧書きの範囲での設定が可能です

発行元：三菱UFJ信託銀行 年金コンサルティング部

※本件に関するご照会は営業担当者までお願い致します。また本資料は、当社が公に入手可能な情報に基づき作成したものです。その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。施策の実行にあたっては、実際の会計処理・税務処理等につき、貴社顧問会計士・税理士・社会保険労務士等にご確認くださいようお願い申し上げます。本資料の著作権は三菱UFJ信託銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。